

お子さまの 近視抑制治療

当院では、お子さま一人ひとりの眼の状態や
ライフスタイルに合わせて
3つの近視抑制治療をご提案します

1

就寝中ハードコンタクトを装用
オルソケラトロジー



就寝時ハードコンタクトレンズ
を装用して、角膜の形を変え
て近視を矯正。

初年度本治療代
両眼:180,500円(税込)

2

1日1回 目薬点眼
リジュセアミニ



1日1回就寝前に点眼するだけ

1箱30日分
4,500円(税込)

3

眼鏡をかけるだけ
近視抑制眼鏡



特殊設計のレンズで近視の
進行を抑制。

両眼1組 レンズ代
77,000円(税込)
※別途フレーム代がかかります

※近視を“治す”治療ではなく近視の進行を“ゆるやか”にさせる治療です

近視は身長が伸びる5歳～18歳頃に特に
進行するので、早めに対処することが大切です

※参天製薬「近視は早めの対策を」参照



水天宮 藤田眼科



当院での近視進行抑制治療

	①オルソケラトロジー	②リジュセアミニ	③近視抑制眼鏡 (ミヨスマート・ステレスト)
方法	ハードコンタクトレンズ	目薬	眼鏡
			
費用	【初年度本治療代】（自由診療） 両眼：180,500円(税込) 片眼：90,250円(税込) ※2年目以降 定期検査代 4,400円(税込)/1回につき	▼定期診察・検査代(保険) ▼目薬代は実費負担 4,500円(税込)/1箱につき ※1箱30本入りとなります。	▼定期診察・検査代(保険) ▼レンズ代 77,000円/両眼1組 (イシザワ眼鏡店での価格) ※別途フレーム代がかかります
内容	特殊なハードコンタクトを 就寝時に装用して近視を矯正し 日中は裸眼で生活。 近視抑制効果も期待できる。	目の調節機能を休ませる効果の あるお薬を1日1回点眼し近視の 進行を緩やかにさせる目的。	特殊な加工の眼鏡レンズ。 常用することで近視の進行を緩やかに にする目的。
メリット	・日中裸眼で生活できる ・保護者が管理しやすい	・始めやすい ・1日1回点眼するのみ ・眼鏡やオルソと併用できる	・低年齢でも始めやすい ・コンタクトが苦手なお子様でも 始めやすい ・アレルギー体質の方でもできる
デメリット	・ケアが必要	・毎日継続して点眼が必要	・慣れが必要 ・終日装用が必要



上記の治療は近視を“治す”ものではなく
進行を“ゆるやか”にさせるためのものです。



ご興味ございましたら下記までご連絡ください

水天宮藤田眼科 TEL:03-5623-0271